

## フロリダ高速鉄道プロジェクトが法令復活によりスタート

原題：Recovery Act Kick-starts Florida HSR Project

著者・所属：Murray Hughes；RGI 編集顧問，イギリス  
 誌名：Railway Gazette International Vol.166 No.7 (2010-7) p48-49  
 言語：英語 原文中図：3 表：0

今年5月にアメリカ連邦鉄道管理局 FRA の認可のもとにフロリダ州運輸交通局は Orlando と Tampa 間 135km の高速鉄道路線建設を決定した。約 8000 万ドルの資金がこの計画のためにアメリカ再生再投資法の下で認可された。プロジェクトのコストは総額 26 億ドルと見込まれており、6 カ月の試験期間を含めて 2015 年に完成の予定である。この路線に続いて図に示すような Orlando と Miami 及び Orlando と Jacksonville、更に西方の Tallahassee や Pensacola を結ぶ路線も計画されている。計画文書が纏まった後の本年 11 ~ 12 月に入札が行われ、2011 年 3 月には契約が行われる予定である。工事はフロリダ州鉄道法に準拠してフロリダ州運輸交通局傘下のフロリダ鉄道事業機構の管轄のもとに行われ、完成後はこの機構が運営を行うことになっている。計画では最高速度 300km/h、Orlando ~ Tampa 間 64 分以内としており、工事による雇用と沿線にある空港、国際展示場、大学、ウォルトディズニールランドなどの乗客による収入は多くの経済的効果をもたらすものと期待されている。



Tampa - Orlando 路線には 3 つの中間駅が設置される予定

出典：RGI

## フランスの大規模鉄道事業

原題：Große Eisenbahnprojekte in Frankreich

著者・所属：Albrecht Hinzen；ドイツ鉄道ネッツセントラル，国際インフラストラクチャー問題担当，ドイツ  
 誌名：ETR: Eisenbahntechnische Rundschau Vol.59 No.7+8 (2010-8) p430-438  
 言語：独語 原文中図：7 表：0

フランスは、次の 10 年間で既存の大規模高速鉄道網をさらに 2 倍に拡張する予定である。著者は、現在進められている事業について説明している。著者は、フランスにおける計画手順の特徴をその進捗状況に即して詳しく説明し、また法規制の計画・制定についても説明している。法的状況はドイツと根本的に異なっている。フランスの法律では、国家経済全体に対する利益の方が個人の利益よりもはるかに重視されている。どの事業においても、一般市民の利益になるとの宣言を得ることが決定的に重要であるとみなされる。



図 1 RFF [1] のフランスにおける大規模鉄道事業を示す地図 (著者による翻訳を含む)

出典：ETR